



第1回支部・分会代表者会議を開催

22年春闘勝利、憲法改悪阻止を

駅無人化・列車減便の見直しを

地本は、1月21日に、第1回支部・分会代表者会議を開催し、「組織拡大全国統一行動」の更なる展開について、②2022年春闘の取り組みについて、③駅の無人化反対の取り組み、④2022年ダイヤ改正に対する取り組み等についての行動について意思統一を行った。

を開催し組織強化・拡大に向けた意思統一を図ってきたところである。

年が明け、新型コロナウイルス感染拡大が急激に増加しており、油断を許さない状況にあり、様々な行動に支障が出ているが、私たちに課せられた行動をできる範囲で取り組むことが必要である。

とりわけ、駅の無人化、3月ダイヤ改正、22春闘の取り組みなど、すでに当面する行動を計画しており、全組合員で取り組むために今日の代表者会議の中で具体的な進め方について確認した。

昨年8月28日、「第83回地方本部定期大会」を開催して以降、2支部5分会の定期大会が開催され、新たな執行部が確立された。2022年を迎え地方本部は、「新春団結旗びらき」



1. 「組織拡大全国統一行動」の更なる展開について

新春団結旗開きには、28名の参加で組織拡大に向けた1年間の取り組みを確認し合った。

重要なことは、決め合った取り組みにどれだけ呼びかけてきたのかであり、結果として参加ができなくても、必ず次につながる取り組みであることを確認し合いたい。

2. 2022年春闘の取り組みについて

- ①岡山県労会議関係
 - ②16地域総行動
- 22年2月16日(水)

早朝宣伝

鴨方駅・岡山駅東口・笠岡駅・備中高梁駅等主要14駅

③5春闘共闘決起集会
22年3月5日(土)
10時

岡山勤労者福祉センター
③第48回幹事会&春闘共闘発足集会
22年1月29日(土)

②「2022年春闘勝利、憲法改悪阻止、安全・安心のJRの確立・支部・地方本部宣伝行動」
22年3月7日(月)

3. 駅の無人化反対の取り組み

22年2月12日(土)
各支部行動
全体行動

4. 2022年ダイヤ改正に対する取り組み

岡山支社は、春ダイヤ改正において乗務員行路の見直しとして、△20名の要員削減とこれまで最大となる44本もの運転取りやめ、岡山⇄金光折り返しで12本もの運転区間短縮を提案した。すでに沿線13市町は、ダイヤ改正について「鉄道の利便性を大きく損ない看過できない」として運行本数を維持するように岡山支社に要望している。

よって、団体交渉で問題を訴え、見直しを求めていく。そして、沿線自治体の意見を聞き、今後の運動に生かして行く。

地本教宣部年間計画

1. レクリエーション活動

①グランドゴルフ大会

5月15日(土)
10時30分より
清音ふるさとふれあい公園

②ボーリング大会

8月28日(土) 11時より
岡山フェアレーン

2. 地本労働学校

6月19日(土) 10時予定

※なお、新型コロナウイルス感染状況により、中止になる場合があります。